

自衛消防訓練



令和2年11月26日

東棟の増改築工事完成後、初めてとなる病院全体の自衛消防訓練を実施しました。

今回は消火訓練、通報訓練、避難・誘導訓練と避難集合場所の確認を合わせて行いました。

今後は、改めて自衛消防の基礎知識や増改築工事により導入された防火設備の機能説明・取扱説明を職員に周知し、防火管理を徹底してより一層安全管理に努めてまいります。



オレンジカフェ



令和2年12月18日

『ミニ講座』では【地域包括支援センターについて（10月）】【免疫力を上げる食事法（11月）】【クリスマスハーバリウム作り（12月）】を実施しました。

地域での支援方法や支援の受け方、食事の大切さ、そして、昨今人気のハーバリウムを体験しました。参加された方は、メモを取りながら真剣に聞いており、質問も積極的にされていました。また、ハーバリウムでは慣れない作業もあり戸惑う様子も見られましたが、楽しい時間を過ごされていました。新型コロナウイルスの影響により、出来ないことや人との交流の機会も減っている中、月1回地域の方の元気な姿を見て、笑顔で楽しくお話が出来る事をとても嬉しく感じます。

次回は1月22日（金）を予定しております。ミニ講座は【感染症に備えよう】となります。たくさんの方の参加をお待ちしております。

※参加時は、感染予防へのご協力を宜しくお願いいたします。

行事食（クリスマス）



- パエリア
- ロールキャベツ
- クリスマスケーキ
- クラムチャウダー
- イタリアンサラダ

編集後記



あけましておめでとうございます。
初夢に「一富士二鷹三茄子」を見ると縁起がいいと言われています。
実は、続きがあるのをご存じですか？
「四扇五煙草六座頭」まであるそうです。
扇は末広がりです。商売繁盛。
煙草は煙があがるので運気上昇。
座頭は毛が無いので怪我ないというシャレ。
今年もよろしくお祈りいたします。

広報委員 渡



医療法人昭友会 埼玉森林病院



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831

埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>

新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より埼玉森林病院の運営に対し、ご支援、ご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、当院は昨年10月末に増改築工事が終了し、無事に竣工を迎える事が出来ました。これにより、各病棟を、A病棟は急性期、B病棟は亜急性期、C病棟は身体合併症とストレスケア、D病棟は慢性期、そしてE病棟は認知症を中心とした老年期の病棟と、機能を明確に分け運営をしております。

この様なコロナ禍でなければ、是非皆さまをご招待し内覧会をと考えておりましたが、季節柄それも叶わず残念ではありますが、いくつか写真を掲載いたしますのでご鑑賞いただければ幸いです。

今や精神疾患は特別なものではなく、医療法に規定されている、各都道府県が地域医療計画に記載すべき5つの疾病の一つに挙げられております。さらに、近年では居宅等における医療（在宅医療）も重要視される様になり、精神科における在宅医療のシステムの構築も課題となっております。

つまり、精神疾患があっても、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい生活を送れるよう支援する事が重要であるという考え方です。そのため、入院の目的は短期間での地域への退院であり退院後は、通院や在宅医療で支援を行うといったシステムが、少しずつではありますが浸透してきております。そこで、当院でも入院期間の短縮、長期入院者の退院支援、サテライトクリニックをはじめ法人内の事業所との連携強化、さらには、もの忘れ外来、重度認知症患者デイケア、在宅診療、訪問看護、訪問薬剤指導、訪問歯科診療などにも力を注いでおります。

最後になりましたが、病院の工事期間につきましては、近隣の皆さま方には、ご不自由、ご迷惑をおかけいたしました。多大なご協力とご理解を頂きましたこと、この場をお借りして、心より感謝申し上げます。また、新しい年が皆さま方にとって、素晴らしい年になることを祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



医療法人 昭友会 埼玉森林病院

院長 磯野 浩



看護部長より新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年、年明け早々から経験されたことのない事態で全世界の社会情勢が不安定なまま一年を経てしまいました。皆さまにおかれましても自粛自粛でよい兆しの見えない中、不安と恐怖に苛まれていたとお察しいたします。

私たち埼玉森林病院は、その最中にも計画通りに病院の増改築を遂行し、無事に完成、精神科医療を止めることなく必要とされる病院として機能してまいりました。これらが実現できた背景には、皆さまの感染防止の観点からの面会制限、来院時の検温などにご協力をいただいたおかげと感謝しております。

今年もwithコロナは続くかと思われまします。その中で、私たちの提供できる看護の質をさらに高めなければなりません。それぞれの病棟ごとに機能分化した役割の中目指す看護も明確になっております。その一つとして認知症の方へのケア技術であるカンフォータブル・ケアは定着化しつつあります。それ以外にもクリニカルパスや心理教育なども充実してきております。あまりなじみのない言葉かもしれませんが、ひとつ先をいく取り組みとして必要なケア技術と方法になります。

今年も様々な取り組みを通し、決して進化や変化にとどまることなく、皆さまから必要とされる医療・看護を提供するための努力をより一層してまいります。

引き続き皆さまのご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

今年一年皆さまにとりましてもより良き一年となることを心より祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

看護部長 相原 友直

日本精神科看護協会 埼玉県支部看護研究発表

令和2年11月29日(日)

日本精神科看護協会、埼玉県支部看護研究発表会へ今回も参加いたしました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止、安全性確保の観点から発表会もリモートでの実施となりました。

- 統合失調症患者を対象とした心理教育グループの実践と効果の検証
- 急性期病棟での立ち上げと定着に向けた課題— …… A病棟
- ストレスケアユニットに入院する患者へのアロマハンドマッサージの有効性 …… C病棟

雑誌「精神科看護」への寄稿

「精神科看護 2020.12 Vol.47」へ、当院の病棟師長が「カンフォータブル・ケア (CC) について、マネジメントサイドの心得」という記事を寄稿しています。当院でも取り組んでいるカンフォータブル・ケアについて、どのようなケアなのか、どんな効果が患者さまに期待されるのか議論されています。ご興味のある方はぜひご一読ください。

夜間受付場所変更のご案内

増改築工事の完了に伴い、夜間受付場所を変更しております。大変ご迷惑をお掛けし恐縮ですが、ご来院の際は間違いのないよう、よろしくお願いいたします。

【変更日】

2020年12月1日(火)

【変更内容】

夜間受付場所 (16時30分以降)

【変更場所】

旧：外来棟1F受付 ⇒ **新：中央棟2F警備室(夜間受付)**

※中央棟玄関に入って右側の小窓が受付になります。

※受付後、各病棟前のエレベーターホール内にあるインターホンにて職員をお呼びください。

【備考】

- ・日中(8時30分～16時30分)の受付は従来通り外来棟1Fとなります。
- ・お車で越しの方は、管理棟前の駐車場をご利用ください。
- ・中央棟前で長時間の停車はご遠慮ください。

